

わかくさ

社会福祉法人 栄光会

児童養護施設 若草園

〒787-0155 高知県四万十市下田 2211

Tel (0880) 33-0247 Fax (0880) 33-0518

IPフオン 050-3344-8850

ホームページ⇒ <http://wakakusaen.holy.jp/>

発行：福留久美、編集：瀬戸雅弘

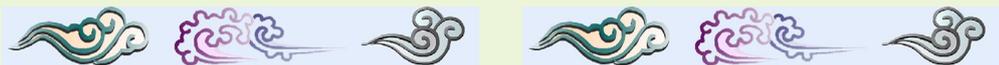


園内での公文学習

若草園では平成9年から公文教育研究所の支援を受けて公文式学習に取り組んでいます。教室を開く曜日は水・金で、撮影した日は公文本社からも指導に来て下さいました。学んでいるのは小学生で、今は夏休みになっています。



重任の御挨拶



理事長 平岡和好

このたび、社会福祉法人**栄光会**理事会において、はからずも再度、理事長の大役をおおせつかりました、平岡でございます。

昨今の福祉施設情勢を考えますと、施設の、小規模化、地域分散化、高機能化、及び多機能化と、改めて養育のあり方が問われ、子どもをどう「育てる」かより、子どもと「育ちあう」ことに重点を置いた「専門性」が求められております。若草園も前途は楽観すべき事項は少なく、子どもの成長の土台である日常生活を「子どもと共に創っていく」姿勢が大切と考えます。社会福祉法人**栄光会**は施設にとって進むべき道を正しく示し、法人役員、施設職員の皆さんと共に若草園を育てたく決意を新たにしております。

浅学菲才の身ではありますが職責をはたすよう努力いたすつもりでございます。皆様方の更なるご指導とご協力をお願い申し上げます。



育児無料相談窓口

児童家庭支援センター

わかくさ

でんわ(0880) 33-0258

24時間 365日





児童養護施設若草園の 運営にかかわる 役員紹介

若草園と児童家庭支援センター「わかくさ」（社会的養護自立支援事業「あおば」を含む）の運営母体である社会福祉法人「栄光会」の役員をご紹介します。

理事長

常務理事
施設長

理事

理事

理事

理事



平岡 和好



福留 久美



山崎 育代



本田 三津代



宮本 昌博



矢野川 研

監事

監事

評議員

評議員

評議員

評議員



山沖 優子



山本 博昭



三好 琴喜



黒岩 将



池本 幸子



植木 俊博

◇苦情解決第三者委員
相談員

相談員

相談員



乾 梢



森田 智枝



芝 雅人

〇〇 役員顔ぶれ 〇〇

第三者委員には今年度より芝雅人さんが就任して下さいました。芝さんは竹島小学校の校長先生などを歴任され、若草園の後援会活動「若草園を支える会」にも積極的にご協力を頂いております。なお、「若草園を支える会」の役員は次号にて紹介いたします。

7.13 第17回下田子ども夏祭り
かつては若草園の夜祭りとして実施していましたが、現在では保育園・小学校・中学校と合同で行う下田地域の夏の一大イベントとして定着しました。17回の歴史の中で2度目の雨天開催となり、体育館の中で楽しみました。打ち上げ花火は雨の中でも無事に発射されました。



盆踊りでは照明を少し暗くして、野外の雰囲気を出しました。



カラオケも盛り上がりました。



7.24 梅雨明け

6.26に史上最も遅く梅雨入りしましたが、ようやく平年より6日、去年より15日遅く梅雨明けしました。



7.24 幼児用プール解禁

今年度は若草園にベビーが不在となったので、プール開きも夏休みに入ってからとなりました。



7.26 児童書のプレゼント

学研から児童書が15冊、「若草園を支える会文庫」に寄付されました。子ども達の夏休みの学習に活用できて助かります。学研からはまもなく「保育の父・佐竹音次郎」の伝記が出版される予定です。



6.11 民生児童委員の施設訪問

四万十町「十和地区」民生委員児童委員協議会のみなさまが、自家製の新鮮な野菜をたくさん持って、若草園に来て下さいました。ありがとうございます。



▲子どもと共にキャンプの準備

▼Bホームの壁に出現した特大「夏休み計画表」。これで宿題のやり残しもないかな?!



夏に、個人からの寄付金を元に全室、エアコンを設置した為、夏でも涼しく過ごせます。

夏祭りなど行楽の計画もあります。

各ホームでもキャンプを計画したり、地域の

なご、若草園の子どもの部屋には3年前の

記録会があり、その練習や加力学習のために

午前中に登校することも多くあります。

また若草園では、子ども達は一時的に親族

などの家庭に帰省をする子どももおります。

各ホームでもキャンプを計画したり、地域の

なご、若草園の子どもの部屋には3年前の

記録会があり、その練習や加力学習のために

午前中に登校することも多くあります。

夏休みになった 子ども達



5.18 ガーデンパーティー

若草園の広報イベントは今年も残念ながら雨となりました。しかし外部から274名の参加があり、にぎわいました。時折、台風のような激しい雨風もありましたが、楽しい時を過ごせました。みなさまのご来場に感謝いたします。

かき氷、アイスクリンは肌寒く、若干、残りました。▼



▲受付は出し物の出入りもあり、ごった返しました。

▲土佐中村一條太鼓の演奏。

▲カズダンススクールの演舞。

▼ひたすらからあげ&ひたすら焼きそば。

ホムセンター
▼マル二提供の風船は大人気。

パチンコホームランから頂いた
▼お菓子を「お菓子投げ」に。



☆☆ 貸し出します ☆☆

若草園は地域福祉のために地元が開かれた施設であります。会議や研修などの会場としてのお部屋や、施設の備品を貸し出しております。備品で貸し出しできる物はガーデンパーティーなどで使っているイベント用品です(たこ焼き台、焼きそば台、テント、パイプ椅子、テーブル、キャンプ用品、発電機、和太鼓、提灯、音響機器など)。レンタル料は無料です。地域団体などの活動に必要な場合や、くわしい内容は若草園にお問い合わせください。申し込みが重なった場合は、先着順にさせて頂いております。



若草園を支える会

定期総会のご案内

8/24(土)



若草園の後援会組織として運営されております「若草園を支える会」の定期総会が8月24日(土曜日)11時から、若草園の地域交流多目的ホールにて開催されます。

近年、寄付金文化が発展しており、若草園の運営母体であります社会福祉法人栄光会においてもホームページで寄付金を募集し始めました。これからの後援会活動も転機が訪れております。設立11年目となる今回の総会では、今後の後援会活動のあり方を考え直す転換点となる会合になります。

会場が若草園ですので、ガーデンパーティーではゆっくりと施設見学ができなかった方も、ご希望に応じてこの機会に施設の案内をさせて頂きます。どうぞ、ご出席下さいますようお願い致します。

社会的養護自立支援事業 あおば

若草園が運営するアフターケア事業です。活動範囲は高知県内全域です。児童養護施設、里親家庭などから自立した方の相談を、こちらで受け付けています。

TEL (090)5912-1785

(9:00-17:00) 相談員：岡崎

「鉄は熱いうちに打て」。鉄は、熱して軟らかい状態では鍛えることができない。老いるまでに、吸収力が高い若い頃に勉強した方がいい諭えだ。▼長い夏休みをどう過ごすかによって2学期の学力に差がでる。今ではその理屈が解るが、喉元にその宿題の厚さを突きつけられていた少年の頃には、せつかくの夏休みを台無しにされる思いがした。▼最近、ランドセルの重さが問題になった。夏休みの子供の忙しさは社会問題にはならないだろうか。私の時代は登校日は1回だけだったのだが。しかし働き方改革の問題から言えば、昔と比べて学校の先生が一番ご苦労さまだ。▼長い夏休みに全く学習から離れたらば、もう子供の頭脳は冷めて固まってしまっただろうか。夏休みに教室にはない自分の興味本位の遊びに没頭する中で、新しい発見をして、また2学期から授業に新鮮に向かう。それは理想の姿かも知れない。▼働く蟻も立派だが、私は暑い夏にこそ歌い続けるキリギリスも好きだ。(せと)

編集後記

～平成30年度～ 苦情解決報告

(平成30年3月26日)

31年3月19日



苦情解決第三者委員会を下記の通り開催しました。

日時：3月19日(火曜日)午後7時半～9時半

場所：若草園 管理棟1階 プレイルーム

出席者：委員3名(うち1名は前任の委員)、園長、主任3人

件数：子どもからの苦情0件、関係者からの苦情1件

内容：守秘義務に関する事案

対応：事実確認後、該当職員には口頭指導を行なう。

委員の見解

：どのような場面であっても守秘義務の意識を持って会話する。関係者以外が聞く怖れもあり、話が曲がって伝わる可能性もあるので、公の場所での発言には注意すべきである。

若草園では養育を向上させるために、入所児童や地域の方々の声に耳を傾ける取り組みをしております。お気づきの点がございましたら遠慮なくご連絡ください。方法は来園、電話、郵便、ファックス、メールなど、いずれの方法でもかまいません。

相談員の皆さんは③ページにて紹介しています。

苦情解決責任者：福留久美(若草園施設長)

苦情解決員：森田佳代、瀧澤 勝、吉永直子

